

表3 2008・2009年度 都城発掘調査部（飛鳥藤原地区） 発掘調査・立会調査一覧

調査次数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2008 年度)								
154 次	5ALI-J	高松塚古墳	2009.5.18 ～ 2009.6.11	80㎡	明日香村平田	廣瀬 覚 水野敏典(橿原考古学研究所) 相原嘉之(明日香村教育委員会)	墳丘整備	122
157 次	5AKG-K・L	甘檜丘東麓遺跡	2008.12.16 ～ 2009.8.25	1150㎡	明日香村川原	丹羽崇史 次山 淳	学術調査	92
152-8 次 (2009 年度)	5AMJ-P	古宮遺跡	2009.2.17 ～ 2009.3.6	56㎡	明日香村豊浦	木村理恵	個人住宅	107
159 次	5BHQ-A・D～F	檜隈寺周辺	2009.4.22 ～ 2010.2.8	1222㎡	明日香村檜前	黒坂貴裕 加藤雅士 若杉智宏	公園整備	112
160 次	5AJF-M・N	藤原宮朝堂院回廊 ・大極殿院回廊	2009.7.1 ～ 2010.2.26	1425㎡	橿原市高殿町	山本 崇 高橋知奈津	学術調査	80
161 次	5AKG-K・L	甘檜丘東麓遺跡	2009.12.14 ～ 継続中	846㎡	明日香村川原	番 光	学術調査	92
158-1 次	5AJG-B・J・N	藤原宮大極殿院南門、 朝堂院東門、西門、南門	2009.6.3	4㎡	橿原市高殿町	豊島直博	看板設置	78
158-2 次	5AJG-A・B	藤原宮朝堂院 ・朝堂院東地区	2009.8.17 ～ 2009.8.28	8400㎡	橿原市高殿町	黒坂貴裕 木村理恵	植栽整備	78
158-3 次	5BKH-F	川原寺	2009.11.16～2009.11.20、 2010.3.5	22㎡	明日香村川原	庄田慎矢	個人住宅	78
158-4 次	5BYD-C	山田寺	2010.1.6 ～ 2010.3.5	111㎡	桜井市山田	加藤雅士 石田由紀子	災害復旧および 景観整備	78
158-5 次	5BYD-C	山田寺	2010.1.18、2010.3.8	1㎡	桜井市山田	石田由紀子	電柱支線移設	78
158-6 次	5AMH-A ～ F、 5AMJ-A、5AMG-F	山田道	2010.1.13 ～ 2010.2.17	826㎡	明日香村奥山	青木 敬 小田裕樹	水路改修	78
158-7 次	5BTK-C・D	大官大寺	2010.2.17 ～ 2010.2.19	98㎡	明日香村小山	青木 敬	水路改修	78

表4 2009年度 都城発掘調査部（飛鳥藤原地区） 小規模調査等の概要

調査次数	遺 跡	調 査 の 概 要
158-1 次	藤原宮大極殿院南門、 朝堂院東門、西門、南門	藤原宮四門再現表示の看板設置にともなう立会調査。各門の脇に約 1 ㎡の掘削をおこなった。深さはいずれも約 10cm程度で、遺構に影響がないことを確認した。
158-2 次	藤原宮朝堂院・朝堂院東 地区	藤原宮の植栽整備にともなう立会調査。盛土整備を主体としたため遺構面に影響はなかった。
158-3 次	川原寺	住宅地と道路の境界に石積みをおこなう現状変更にともない発掘調査を実施した。調査の結果、川原寺の創建瓦を含む遺物包含層を確認したが、遺構は検出されなかった。
158-4 次	山田寺	斜面崩落部分の復旧および史跡地としての景観整備にともなう立会調査。地山面を確認したものの、遺構は検出されなかった。
158-5 次	山田寺	斜面崩落部分の復旧工事にともなう電柱支線移設のための立会調査。掘削は遺構面には達しなかった。
158-6 次	山田道	水路改修にともなう立会調査。古代と考えられる斜行溝 1 条と柱穴 1 基を検出した。
158-7 次	大官大寺	水路改修にともなう立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。

表5 2009年度 都城発掘調査部（飛鳥藤原地区） 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
木村 理恵（考古第一） 小田 裕樹（考古第二） ※次山 淳（考古第三） 石田由紀子（考古第三） 黒坂 貴裕（遺 構）	青木 敬（考古第一） 若杉 智宏（考古第二：研修） 加藤 雅士（考古第三） ※山本 崇（史 料）	豊島 直博（考古第一） 若杉 智宏（考古第二） 庄田 慎矢（考古第三：研修） ※高橋知奈津（遺 構）	廣瀬 覚（考古第一） 玉田 芳英（考古第二） 高田 貫太（考古第三） 庄田 慎矢（考古第三） ※番 光（遺 構）
総括：部長 深澤 芳樹 写真担当：井上 直夫、岡田 愛（写真室） 保存科学：降幡 順子（考古第一）			